



今月の農家さん

二人三脚で野菜作り

野洲市吉川

吉川 則生さん 亜希子さん



夫婦で農業を営む吉川則生さんと亜希子さん。家族の助けを借りながら、2人でシュンギクやカブなど様々な野菜を育てています。

野菜作りには、多くの苦労がありますが、だからこそ2人で仲良く協力することを大切にしているそうです。

則生さんが「野菜作りは必ずしも計算通りにいきません。1+1が1.5になる時もあれば、2.5になる時もあります。1人よりも2人のほ

うが野菜の変化に良く気付く事が出来ますね」と話すと、亜希子さんも「一緒に農作業をしていると、自然と会話も増えて楽しく仕事が出来ます。野菜にも愛情を注いで育てていますよ」と笑顔を見せました。

最後にお2人は「何事もパートナーと助け合うことが大切です。お互いに感謝し、周りで助けてくださる人にも感謝です」と話しました。

営農情報

小麦の生育状況および今後の管理について

◆生育状況について

滋賀県農業技術振興センターによると、31年産の小麦は、天候に恵まれて播種作業が順調に進んだことから、生育が旺盛で、莖数なども多くなっています。

◆今後の管理について

小麦のAランク評価取得のため、左記の排水と施肥による対策を実施しましょう。

①排水の留意点

排水不良により圃場が過湿な状態だと、根が障害を受けて収量や品質の低下につながります。

溝が崩れて詰まっていないか確認し、水がたまっている場合は、速やかに溝さらえを行うって排水してください。

②施肥の留意点

追肥を終えてからは、生育を見ながら穂肥・実肥の施用時期や施肥量を調整します。特にAランク評価取得のためには、小麦のタンパク質含量と容積重を向上させるために開花期頃に行う「実肥」が重要です。

管内の小麦の品質評価実績

項目 年産	銘柄	タンパク (%)	灰分 (%)	容積重 (g/l)	フォーリング ナンバー	評価
平成 30年	農林61号	9.9	1.63	826	393	B
	シロガネコムギ	9.9	1.43	811	350	A
平成 29年	農林61号	10.2	1.65	845	391	A
	シロガネコムギ	10.0	1.51	820	375	A
(評価基準)	基準値	9.7~11.3	1.60以下	840以上	300以上	
	許容値	8.5~12.5	1.65以下	—	200以上	

実肥の施用については、4月に開催する小麦の農談会でご説明します。

※Aランク：基準値を3つ以上達成し、かつ許容値を全て達成している
 ※Bランク：基準値を2つ達成し、かつ許容値を全て達成している
 ※Cランク：基準値を1つ達成し、かつ許容値を全て達成している
 または、基準値を2つ以上達成しているもの
 ※Dランク：基準値を全く達成していない
 または、基準値を1つ達成しているものの、許容値を達成していない